

平成27年度 事業計画書

生活ホーム クローバー

日常の基本的な生活が維持できるよう支援することに努め、各個人が尊重され、安心できる生活環境をつくることを目指します。

・ 生活支援

基本的な生活習慣を元に、規則正しい生活習慣が継続できるように支援する。

6:00	7:00	9:30	17:00	19:00	22:00
起床	朝食	洗面 出勤	帰宅	入浴 夕食	フリータイム 就寝

食事

週間メニューを作成し、クローバー内で調理したものを提供する。

それぞれの嗜好や生活習慣病等の予防を考慮し、メニューを作成する。

日本の伝統行事等を考慮し、季節に合わせたメニューを企画する。

(休日の昼食は、各自で摂る。)

衛生管理

清潔な衣服を毎日着用できるよう洗濯や、必要に合わせた補充等を的確に行う。

入浴は、基本的に毎日行う。

帰宅時の手洗いうがいを欠かさないようにする。

利用者のみならず、職員も手洗い、うがいを徹底し、常に清潔に務める。

手指や、器具等を適切に消毒できるよう、各所に消毒薬を配置する。

医療機関との連携及び体調管理

服薬管理・・・各自が服薬していることを意識できるよう支援しながら、適切に管理を行う。

複数の職員で確認をし、服薬の間違いの無いように努める。

常に服薬についての最新の情報を提供できるようにしておく。

記録・・・・検温（毎朝） 排便の状況 睡眠の状況

てんかん発作の記録（必要な方）服薬状況（毎回、複数の者により服薬に間違いがないかを確認し合うようにする）

訪問診療の利用・・・月2回 又は、救急時、医療的な相談 西川在宅クリニック

定期通院の付き添い・・・できるだけ日頃の様子や、発作の記録等を主治医に的確に伝えることを心がける。

P T、O T等の指導を全体に伝える。

(内科、歯科、整形外科、眼科等)

各利用者の思いに耳を傾け、それぞれに合った支援が出来るよう、支援者同士が連絡を密にする。

- ・ 日中活動の場との連携

連絡ノートを通じて日々の状況を伝える。

- ・ 余暇支援

休日の過ごし方・・・各自の希望を聞いた上で、必要な時間の支援を依頼する。
好み、興味のあることを引き出せるよう日頃より心がけ、
それに応じて、外出等を組み立てる事ができるようにする。
休日に行われているイベント等の情報を提供する。

その他・・・

- ・ 長期休暇中などを利用し、レクリエーションを企画する。
(ゴールデンウィーク、夏季休暇等)
- ・ 季節の行事や、地域での行事に参加する。(夏祭り、冬季イルミネーション等)
- ・ 旅行 (宿泊を含む) 3箇所から1箇所を選び、グループで行う。

- ・ 設備整備

各居室の清掃、共用部分の清掃、トイレ、浴室の清掃は、必ず毎日行う。
必要に応じて、保守、点検を行う。

- ・ 支援者の確保・育成

月1回 ミーティングを行い、支援の問題点、利用者の情報等を共有し、皆がより良い支援が出来るように努める。
随時、報告、質問等を受けることができるような体制とする。
各種の研修等を企画し、参加してもらうようにする。

- ・ 非常時の対応について

年2回の避難訓練を行う。
災害に備えて、必要物の備蓄を行う。(個別の所持品・備蓄食料及び日用品等)

- ・ 家族及び後見人との連携

近況報告、事務連絡等を行うために、話し合いの場を設ける。 年3回を予定
「クローバー通信」を毎月発行する (毎月の個人の概況を伝える)

- ・ 本人を中心とした、支援会議を行う。